

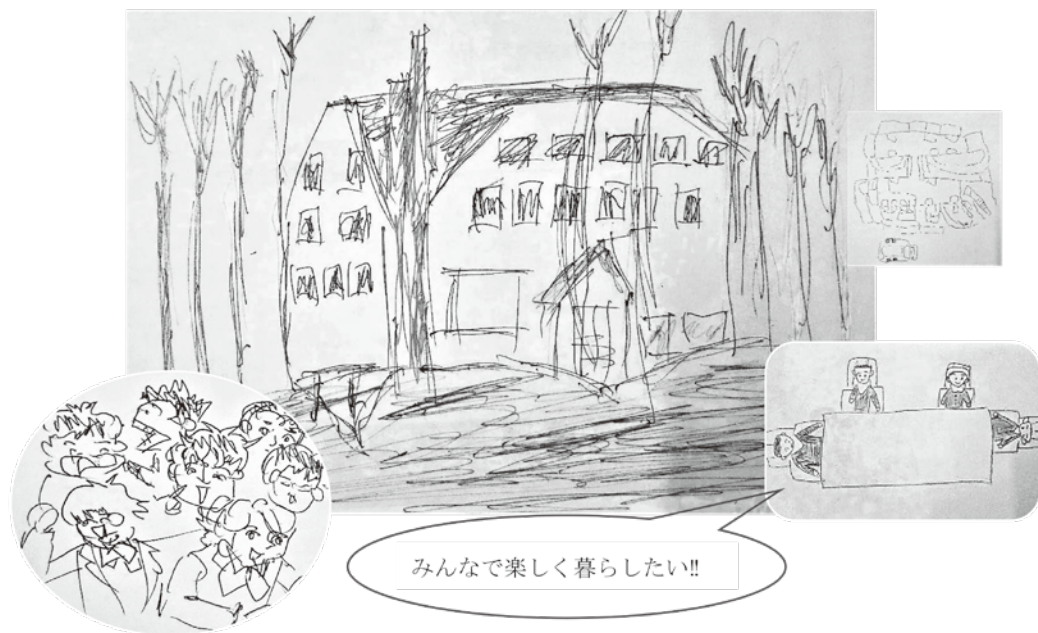
この命輝け

2018年 7月号

発行 みやづ作業所・すまいる
伊根の里・ホームすみれ

ホームすみれ 新ホーム建設に向けて

こんなのがあったら
いいなあ〜



現在、宮津市内には当法人が運営しているグループホームが4か所あり、20名が暮らしています。どのホームも建物の老朽化、障害の重度化により暮らしにくさが顕著になってきています。その為、数年前から検討を重ね、宮津市惣にあるホームすみれの敷地内に平成31年春の開所をめざして新しいホームが動きはじめました。

新ホームについて、今回は利用されている方の「こんなグループホームがあったらいいな」をテーマに思いを語っていただきました。

お世話になりました

宮津市滝馬にありました『グループホームあかつき荘』は6月30日付けで閉所しました。長年に渡り、地域のみなさまには大変お世話になりました。ありがとうございました。

利用者のみなさん、それぞれに思いを持っておられます。住み慣れた場所で生き生きとした暮らしができるように今後も利用者のみなさんと一緒に考えていきたいと思っています。

- ◎ホーム内、車いすでどこでも一人で移動できたらいいなあ。
- ◎玄関スロープの所に屋根が付いていて、雨が降ってもぬかるみがないような玄関があればうれしいな。
- ◎広い部屋に住みたいな。
- ◎お風呂や脱衣所に段差がないホーム。
- ◎洗濯場とお風呂は別々がいい。

宮津・伊根地域の作業所を支える会

今年も動き出しました!

5月27日(日)、2018年度宮津・伊根地域の作業所を支える会(以下支える会)総会を開催しました。昨年度の活動や会計を報告し、今年度の活動方針を確認しました。新たな体制でスタートを切り、支える会の1年が始まりました。

私たち支える会は、宮津・伊根地域の中で障害者理解の輪を広げ、障害のある人にとってより暮らしやすい地域づくりを目指しています。昨年度は、より地域とのつながりを深めるため、支える会として初めて「クリーンはしだて」に参加しました。今年度も引き続き地域ボランティアへの積極的な参加を考えています。

また、今年度は、

宮津に新しいグループホームが出来ます。

障害のある方が当たり前はこの地域の中で生活していけるよう、この「暮らしの場」づくりを応援していきたいと思っています。地域の皆様にも是非、ご理解とご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします!



宮津作業所家族会

5月27日(日)午前、みやづ作業所で開催されました。総会の議案に入る前にホームすみれの新ホーム開設に向けた進捗状況についてホーム管理者より報告を受けました。2017年度の活動・決算、2018度の活動方針・活動計画などを承認し、最後にホームすみれより依頼があった新ホーム建設への資金援助について検討しました。資金援助を行うことや援助額について決議しました。総会後は毎年恒例の会食で懇親を深めました。



宮津障害児者を守る親の会

6月3日(日)午前、みやづ作業所で開催されました。2017年度の活動報告・会計、2018年度の取り組み計画・役員事務局体制などについて承認しました。総会後は恒例のバーベキュー大会です。総勢37名で焼肉や焼きそばを食べ交流しました。



2018年度総会を開催しました

「自然とふれあうノウフクマルシェ」に出店

すまいる

6/17(日)、丹後王国「食のみやこ」で開催された農福連携イベントに出店して来ました。農福連携とは、農業分野の担い手不足や耕作放棄地の増大という課題、福祉分野では障害のある方の働く場と所得の保障という課題、それぞれの課題を連携して解決しようという動きです。

すまいるからは、宮津市宮村の畑で今春取れたにんにくやたまねぎの販売、「由良オリーブを育てる会」から製造を受託している「オリーブ茶」の試飲販売を行いました。100%オリーブの葉だけで出来たお茶で、オリーブ特有のポリフェノール『オレウロペイン』が豊富に含まれ、高い抗酸

化・抗菌作用があることが分かっています。また、オリーブ茶には、カフェインが含まれていませんので、妊婦さんや小さなお子様にも安心との事。様々な健康効果が期待できる「オリーブ茶」。

よろしければ、一度お試しください。詳しくは「由良オリーブを育てる会」のホームページをご覧ください。



スポーツレクリエーションフェスティバルに参加!

さる5月20日、丹波自然運動公園で、京都府障害者ふれあい広場「スポーツレクリエーションフェスティバル」が開催されました。

この取り組みは、障害のある人たちの健康増進と障害の有無に関わらず楽しく交流ができる機会として定着しており、今回で52回目を迎え、参加者・ボランティア・関係者など約4,000人が集う盛大なイベントです。

当日は汗ばむ陽気のなかでしたが、伊根の里からは6名が参加をしてそれぞれの競技に汗を流してきました。

紙面の都合上、詳細な報告ができないのは残念ですが、与謝郡チームは何と総合優勝を勝ち取り52回の歴

史の詰まった立派な優勝旗が現在伊根の里に誇らしげに飾ってあります。

お立ち寄りの際には、ぜひ一度ご覧ください。



国会請願署名へのご協力 ありがとうございました

きょうされん

きょうされん第41次国会請願署名・募金の取り組みに対しまして、地域の皆様からたくさんのご支援・ご協力をいただきました事を心よりお礼申し上げます。

今回の請願署名においては、障害のある人たちが「あたりまえに働きえらべる暮らしを」をテーマとして、わたしたちの思いや願いを国政に届けたいと、各事業所で取り組みを進めてきました。

その結果、きょうされん全体では100万筆を超え、また宮津・伊根地域においても、8,841筆の署名と278,431円の募金を集めることができました。集めた全ての署名は障害のある人たちにより豊かな暮らしを送ってほしいという思いとともに、5

月24日にきょうされんの代表が行った国会請願行動の時に京都選出20名の国会議員に届けました。

また募金につきましては、今年は9月に京都できょうされんの全国大会を開催するため、その開催経費の一部や宮津・伊根地域事業所の利用者が全国大会に参加するための経費の一部として使わせていただきます。

わたしたちがめざすのは、障害のある人の権利が守られる社会です。その社会の実現に向け、今後とも関係者一同取り組みを進めていく予定です。これからも地域の皆様の温かいご理解とご支援をいただきますよう、心よりお願い申し上げます。

ボランティア清掃やってます

みやづ作業所

みやづ作業所では、毎年6月に2回に分けて地域ボランティア清掃を行っています。みやづ作業所をもっと知ってもらいたい、地域に何か貢献したいという利用者の思いがあり実施しています。

一日目には就労班、生活介護班関係なく、八幡神社からフクヤの歩道の落ち葉拾い、草取り、ゴミ拾いを行います。時には通りすがりの町の人に笑顔で「こんにちは。」と挨拶をし、町の人からは「こんにちは。ご苦労様。」と声をかけてもらいながら利用者さんたちは頑張ります。二日目には就労班のみで作業所横の溝掃除と施設内の草取りです。溝掃除は大変ですが、年

に一度ということもあり気合いの入る利用者さんもおられます。毎日通う作業所が少しでもきれいになると何だかうれしくなりますね。

